



■Topics

「地域モビリティ確保の知恵袋 2022」を発刊しました —「地域交通の計画・マネジメント」におけるデジタル技術活用—

国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官(総合交通体系)では、「地域モビリティ確保の知恵袋 2022—『地域交通の計画・マネジメント』におけるデジタル技術活用—」を発刊しました。

近年のデジタル技術の進展により、様々なデータが取得可能になり、データ活用に資する技術も進化しています。こうしたデジタル技術の活用により、移動実態・潜在需要の把握が困難といった計画・マネジメントの課題解決を図ることが、地域の足の確保の有効な手法の1つです。

本書は、各地の取り組みの調査結果から、地域交通の計画・マネジメントにおけるデジタル技術活用のあり方やポイントをとりとまとめたものです。

本書が、地域のモビリティ確保の一助となれば幸いです。

■本書の構成

1章 はじめに	
1.1 本書の目的	1.2 本書の対象 1.3 本書の構成
2章 地域交通の計画・マネジメントにおけるデジタル技術活用のあり方	
2.1 計画・マネジメントにおけるデジタル技術活用の意義	
2.2 デジタル技術活用の基本的な姿勢	
2.3 デジタル技術活用の着眼点	
3章 デジタル技術活用の取組方法	
3.1 データ取得	3.3 マネジメント
3.2 データ活用	3.4 推進体制
[参考資料] デジタル技術を活用した計画・マネジメントの事例	
1 福島県会津若松市	4 岐阜県岐阜市
2 千葉県松戸市	5 岐阜県中津川市
3 東京都千代田区大丸有地区	6 兵庫県神戸市

■掲載事例

着眼点①データ取得

ICカード2タッチ化によるODデータの取得

ICカードでの市バスのご利用方法



(出典：兵庫県神戸市資料)

着眼点②データ活用

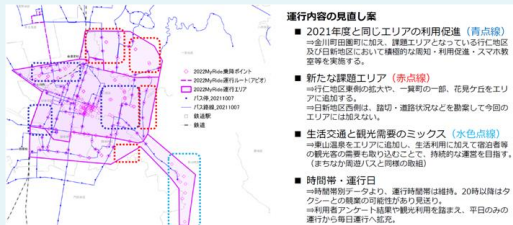
ICカードデータによるバス利用実態の分析



(出典：岐阜県岐阜市資料)

着眼点③マネジメント

デマンド型交通のきめ細かな見直し



(出典：福島県会津若松市資料)

着眼点④推進体制

ワークショップによるデータ活用人材の育成



(出典：大丸有地区まちづくり協議会)

【「地域のモビリティ確保の知恵袋 2022」本編はこちらから】

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/chiebukuro.pdf>



■総合交通体系グループだより

ビッグデータを活用した実証実験事業の成果報告会を開催します

～採択した8事業のこれまでの取組について報告します～

携帯電話の位置情報データ(ビッグデータ)を活用し、観光客や住民の流動を可視化・分析することにより、これまで困難であった各種政策立案や地域の課題解決が可能になることが期待されています。

本事業は、携帯電話の位置情報データを活用し、交通課題の解決を目指す事業を公募形式で行うもので、8事業を採択しました。

各事業のこれまでの取組についての成果報告会を、下記のとおり開催いたします。

【日 時】令和5年3月14日(火) 9:30～12:00

【開催形式】オンライン(Zoom)

【視聴方法】視聴は、事前申込制(先着 500 名)です。

申込サイト(以下 URL または QR コード)よりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/14kVkzfbh3>

3月14日(火)
9:30～12:00
オンライン開催
先着事前申込制



申込サイト

【採択事業(成果報告会プログラム順)】

実施主体名	事業名
庄原 MaaS 検討協議会	“消費×総合交通×人流ビッグデータ”の重ね合わせによる先進過疎地・庄原の潜在需要の発掘実証実験
株式会社瀬戸内	都市全体の人流・交通動態の動的シミュレーションモデルの構築
うれしの観光推進コンソーシアム	新たな玄関口-西九州新幹線「嬉野温泉駅」-における、ビッグデータ活用による継続的な誘客施策の検討
北の山岳リゾート S-DX コンソーシアム	本邦初のハイブリッド位置情報データ分析による、観光誘客・二次交通構築における EBPM の推進とデスティネーション・マーケティングの変革
さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム	対流拠点創出・整備における位置情報ビッグデータ分析および活用
株式会社 GEOTRA	鳥取県東部における人流データ・シミュレーション技術等を活用した旅客流動分析及び広域交通マネジメント手法の検討
ソフトバンク株式会社	川崎市におけるビッグデータを活用した交通最適化とカーボンゼロの実現に向けた実証事業
横浜中華街発展会協同組合	ビッグデータを用いた新しい観光導線の創造と冬の観光閑散期の地域経済活性化

【お問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課 島川、井野

TEL:(代表)03-5253-8111(内線 53113、53114)

(直通)03-5253-8794

FAX:03-5253-1675

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【詳しくはこちらから】成果報告会 開催概要

<http://www.mlit.go.jp/report/press/content/001590283.pdf>



Information

▶ 総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなどがございましたら、下記までご連絡ください。

▶ 地域の取り組み・イベント案内 募集中！

当課では、**総合的な交通施策の取組**について情報提供頂ける自治体等を募集しています。**地域の交通拠点の形成・再編による地域交通の維持・活性化の取組**などを本メールマガジンで紹介し、ノウハウ等の情報共有ができればと考えております。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にお寄せ下さい。

また、**イベントや勉強会・講演会・セミナー**などにつきましても、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方からでも、耳よりの情報でも構いません。是非お寄せください。

【ご意見・情報提供】 [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) ※(at)を@に変えてお送りください

総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、**交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組み**を幅広く紹介することを目的として発行しているメールマガジンです。主な配信先は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。当メールマガジンで紹介する記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。配信申込は以下からお願いいたします。

【配信申込】 以下を添えて、メールでお申し込みください。
(団体の場合)所属、氏名、電話番号、メールアドレス
(個人の場合)所属(職業)、氏名、電話番号、メールアドレス

【申込先】 国土交通省総合政策局総務課(総合交通担当) メールマガジン担当宛

E-mail: [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) ※(at)を@に変えてお送りください

TEL: 03-5253-8111(内線 53-113)

【バックナンバー】

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou tk 000005.html



また、当メールマガジン以外にも、**公共交通政策全般**について、国民の皆様に関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下より配信のご登録をお願いします。

【配信登録】

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport tk 000039.html



※配信先の変更について

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方につきましては、配信先のご変更をお願いいたします。なお、様々な部署で楽しんで頂けるよう努めて参りますので、配信継続も歓迎しております。

【配信先の変更申請】 [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) ※(at)を@に変えてお送りください

【本メールマガジンについての問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課(総合交通体系グループ) 担当:島川

TEL: 03-5253-8111(内線 53-113)

E-mail: [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) (※(at)→@)

総合交通体系 Web サイト: <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

